

「伝統と文化」を軸にした学習【試案】

○ 第4学年 総合的な学習の時間 単元名「京都の『伝統産業』の魅力」単元計画及び学習指導略案

◇本単元設定の理由

京都は平安時代から江戸時代までの長い間、都であり続けた。そのため、京都は長い歴史の中で独特の文化をつくり上げてきた。これを支えるために大きな役割を果たしたのが、京都の伝統産業である。しかし、「物」が豊かになっていく中で、京都に住む者であっても伝統産業製品にふれたり、それを意識したりする機会が減ってきている。

そこで、本単元においては、京都の伝統産業を教材として取り扱う。京都の伝統産業について体感したことを、「京都の伝統産業の魅力」として他学年の子どもたちに発信したり、他校と交流したりする。このことから、今まで意識したことがなかったけれど、京都には大切にしていきたい伝統産業があることや、京都の伝統産業を元気にすることは、日本の伝統産業を元気にすることにつながっていることに気付くことができるのではないかと考える。このように京都の伝統産業についての学びをきっかけにして、京都や地域の「伝統と文化」を大切にすることを考える、本単元を構想した。

◇本単元の目標

「京都の『伝統産業』」について理解し考えたことを、「京都の『伝統産業』の魅力」として校内や地域で発信・交流することを通して、京都や地域の「伝統と文化」に対する親しみと愛着を高める。

◇本単元で育てようとする資質や能力及び態度

【学習方法に関すること】

- ・手段を選択し、情報を収集する。
- ・相手や目的に応じて、分かりやすくまとめ、表現する。

【自分自身に関すること】

- ・目標を設定し、課題の解決に向けて行動する。

【他者や社会との関わりに関すること】

- ・他者や社会とのつながりを受けとめたり、他者と協同して取り組んだりする。

◇本単元の評価規準

【関心・意欲・態度】

- 「京都の『伝統産業』」について関心をもち、自ら追究していく課題を決定している。
- 「京都の『伝統産業』」について学んだことから、京都や地域の一員としての自覚をもつとともに、京都や地域の「伝統と文化」を大切にしようとしている。

【思考・判断・表現】

- 「京都の『伝統産業』」について体感したこと（本単元では特に、みたり、きいたり、読んだり、触れたり、感じたりすること）を分かりやすく表現している。

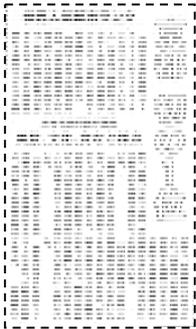
【技能】

- 「京都の『伝統産業』」について、実物（複製）や図書資料を活用したり、聞き取り調査したりして、必要な情報を集めている。

【知識・理解】

- これまで見過ごしてきた京都や地域の中にも、「京都の『伝統産業』」といった京都の魅力として誇れるものがあることを理解している。

◇本単元の展開（全20時間）

時	学習活動（◇）と子どもの反応（・）	必要な教材など（◆） 「伝統と文化」に関わって必ず提示する教材（㊤）	支援（*）留意点（○） 評価 【但し、「地域で学ぶ強み」となる素材をどのように学習活動に組み込むのか、その支援については、㊤及び 太字ゴシック で示す。】
1	<p>◇新聞記事「世界人気都市ランキング」と「観光客数の移り変わり」をグラフから「観光客は、京都に何を見に来るのか」について、自分の考え（予想）を交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なぜ、京都は観光地1位になったのだろう。 ・寺や神社を見に来るのではないかな。 ・京都の歴史について知りたいから、観光客が京都に来るのではないかな。 ・京都ならではのものを見に来るためではないかな。 ・京都ならではのものといえば、金閣寺や銀閣寺かな。 ・京都三大祭や五山の送り火やあるよ。それらも京都ならではの行事だね。 	<p>㊤新聞記事「世界人気都市ランキング」平成26年7月3日（木）京都新聞の朝刊</p>  <p>◆「観光客数のうつり変わりグラフ」（わたしたちの京都3・4年下89ページ）</p>	<p>㊤新聞記事「世界人気都市ランキング」を提示することで、「なぜ、京都は観光地1位になったのだろう。」という問題意識をもつことができるようにする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【関心・意欲・態度】 「なぜ、京都は観光地1位なのだろう。」「観光客は、京都に何を見に来るのか。」といった問いに対して、自分の考えをもととしてしている。 (ワークシート)</p> </div>
2 (事例①)	<p>◇「京都市生涯学習総合センター（以下、京都アスニー）」にある「古典の日記念京都市平安京創生館」も京都ならではの施設であることを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都市に住む人だけではなく、修学旅行のときに、見に来る人もいるのだね。 ・平安時代の食事や服装が展示してあるそうだね。 ・着物を着ることができるらしいね。 ・着物は、今の時代にもあるね。 ・西陣織は上京区を中心に発展してきたのだね。 ・西陣織は「伝統産業製品」というのだね。聞いたことはあるけれど、良く知らないな。 ・「伝統産業」って何だろう。 	<p>㊤京都市の絵地図（わたしたちの京都3・4年上添付資料）あるいは地域マップ</p> <p>㊤「平安京創生館『探検マップ』」</p> <p>㊤「京都アスニー」で働く人の話（文章資料）</p> <p>◆等尺年表</p> <p>㊤西陣織の画像（わたしたちの伝統産業）とその説明</p> <p>㊤西陣織の実物（コースターやランチョンマットなど、持ち運びが可能なもの）</p>	<p>○京都市の絵地図あるいは地域マップで、「京都アスニー」の位置を確かめる。</p> <p>○「京都アスニー」で働く人の話から、他府県の方が見学に来られている事実を知ることができるようにする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【関心・意欲・態度】 平安時代から京都には西陣織という「伝統産業製品」があることを知り、京都の「伝統産業」について調べていこうとしている。 (行動観察・ワークシート)</p> </div>

<p>3 ・ 4</p>	<p>◇「伝統産業」とは何かについて調べ、みんなで確かめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都は平安時代から江戸時代まで1000年の長い間、都であり続けて独特の文化を作り上げてきたのだね。それを支えたのが、京都の伝統産業なのだね。 ・伝統産業とは、伝統的な技術と技法で、日本の文化や生活に結びついている製品などを作り出す産業のことなのだね。 ・伝統産業の技術を覚えるためには長い年月がかかるのだね。 <p>◇伝統的な行事に使われている「伝統産業製品」について知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春に当てはまる画像はひな人形や五月人形ではないかな。 ・夏に当てはまる画像は、すだれと団扇と扇子だよ。 ・秋に当てはまる画像は七五三の画像ではないかな。 ・冬に当てはまる画像は、かるたやこまではないかな。 ・京都には、暮らしや行事等で伝統産業製品が生き続けているのだね。 	<p>㊦わたしたちの「伝統産業」</p> <p>㊦わたしたちの「伝統産業」</p> <p>㊦わたしたちの「伝統産業」の画像（京人形、すだれ、京扇子、京うちわ、七五三、かるた取り、こま回し）</p>	<p>㊦「わたしたちの『伝統産業』を活用することで、「伝統産業」について説明している情報を読み取ることができるようにする。</p> <p>㊦「わたしたちの暮らしや昔から続く伝統的な行事には、伝統産業製品が使われていること」を伝えることで、どのような伝統産業製品があるのかに関心をもつことができるようにする。</p> <p>○季節暦の資料と画像をマッチングする活動を行う。</p> <div data-bbox="1094 976 1439 1182" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【技能】 「伝統産業」や伝統的な行事に使われている「伝統産業製品」について、必要な情報を集めている。 (行動観察・ワークシート)</p> </div>
<p>5 (事例②)</p>	<p>◇現在、京都の伝統産業製品は、全部で73あり、その内の17の伝統産業製品が伝統的工芸品として国から指定されていることを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都の伝統産業製品は全部で73もあるのだね。知らなかったな。 ・その内、国から指定されているものが17あるのだね。 ・西陣織や京人形、京扇子などが国から指定されている伝統的工芸品なのだね。 ・京扇子は、茶道、狂言、落語、能、結婚式等で使われているのだね。 ・京扇子の歴史は古くて、平安時代にまでさかのぼるのだね。 ・次の時間からは、京扇子について学習していくのだね。 	<p>㊦73ある伝統産業製品の画像と名称のみのワークシート(A3サイズ)</p> <p>㊦国から指定されている17の伝統的工芸品の画像(わたしたちの「伝統産業」)</p> <p>㊦京扇子の画像あるいは実物</p> <p>◆京扇子の使い道(茶道、狂言、落語、能、結婚式など)</p>	<p>㊦追究していく伝統産業製品は、学校の実態に応じたものが考えられるが、ここでは、京扇子を取り上げる。京扇子の画像を複数枚用意したり、(可能であれば)京扇子の実物を用意したりすることで、京扇子に対して関心をもつことができるようにする。</p> <div data-bbox="1094 1827 1439 2056" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【理解】 現在、京都の伝統産業製品は、全部で73あり、その内の17の伝統産業製品が伝統的工芸品として国から指定されていることを理解している。 (ワークシート)</p> </div>

6 ・ 7 ・ 8 ・ 9 ・ 10	<p>◇「京扇子」を見て気が付いたことを交流し、できあがりまでを予想し、交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京扇子には、いろいろな模様があるね。 ・紳士用と婦人用があるのだね。 ・どのようにして模様をつけたり、組み立てたりしているのかな。 <p>◇京扇子はどのようにしてつくられているのかを予想する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表用と裏用の紙に模様をつけてから、竹の芯が真ん中になるように貼り合わせているのではないかな。そして、紙を張り合わせてから、プラスチックで束ねるのではないかな。 ・まず、模様を描く。次に、竹で芯を組み立てる。それから、芯にのりをつけたり、紙を貼り合わせたりする。最後に形を整えて完成する。 ・実際には、どのようにして京扇子をつくっているのだろう。 	<p>◆ワークシート（工程のおおまかな数については、4コマと5コマいったように選択できるようにしておく。）【個人】</p> <p>◆ペアで京扇子が完成するまでの工程を予想することができるように、付箋とB4の紙を用意する。</p>	<p>○京扇子に使われる材料（竹、紙、のり、絵の具、プラスチック）について伝えるようにする。</p> <p>○京扇子が完成するまでの工程を絵図と文で予想することができるようにする。（イメージ：「わたしたちの京都3・4年上の3コマまんが予想カード」）</p> <div data-bbox="1093 728 1436 869" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【思考・判断・表現】 京扇子が完成するまでの工程を予想している。 (ワークシート)</p> </div>
11 ・ 12 ・ 13	<p>◇京扇子が完成するまでの工程を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラスチックは、要というところに使われるのだね。古くはくじらのひげを使っていたなんて、初めて知りました。 ・京扇子は、87回職人の手を通るといわれているほど、手間がかかるものなのだね。 ・京扇子一本に数多くの時間と職人さんの技がこめられているのだね。 	<p>㊟ゲストティーチャーがおられる場合…実際の工程を観察する。 ゲストティーチャーがおられない場合…映像資料や「マンガものしり講座『よくわかる京扇子・京うちわ』」を用いる。</p>	<p>○地域や学校の実態に応じて、京扇子の工程を理解できる方法を選択する。</p> <div data-bbox="1093 1326 1436 1467" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【技能】 京扇子が完成するまでの工程を観察している。 (ワークシート)</p> </div>
14 ・ 15	<p>◇京扇子をつくっておられる職人さんの話やグラフから、「伝統産業製品」が直面している問題に気付く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今は機械による大量生産ができるようになり、安い扇子が買えるようになっている。京扇子は、手間がかかることから高価で売れにくくなっている。このことは、京扇子だけではなく、西陣織や京友禅にも共通した問題だということがわかった。 	<p>㊟ゲストティーチャーのお話（文章資料あるいは映像資料）</p> <p>㊟わたしたちの「伝統産業」</p>	<p>○京扇子をつくっておられる方の話と「わたしたちの『伝統産業』のグラフ」から「伝統産業製品」が抱える問題に気付くようにする。</p> <div data-bbox="1093 1877 1436 2016" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【理解】 「伝統産業製品」が抱える問題に気付いている。 (ワークシート)</p> </div>

<p>15 . 16 . 17 . 18 . 19</p>	<p>◇茶道や落語，狂言，舞，結婚式といった伝統的な行事やお祝い事を支えている京扇子を未来に残していくためには，誰がどうすればよいのかを考え，表現し，他学年に発信したり，京都の「伝統産業」について学習している学校と交流したりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回の学習で学んだことを家族に伝えたり，校内で伝えたりすることが大切だと思います。 ・高価な京扇子を自分で買うことはできないけれど，京扇子には，職人さんの技や気持ちがこもっていることを伝え広げることができると思います。 ・私たちは，京扇子や西陣織，京友禅について学習し，わかったことをポスターや新聞にして，伝え広げることができるのではないかな。 	<p>㊦ポスター「日本に，京都があつてよかった。」</p>	<p>㊦京扇子がどのような場で使われているのかを価値づけたり，これまでの学習を振り返ったりすることで（事実をとらえた上で），伝統産業を未来に残していくために，自分たちにできることは何かを考えることができるようにする。</p> <div data-bbox="1086 629 1450 898" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【思考・判断・表現】 茶道や落語，狂言，舞，結婚式といった伝統的な行事やお祝い事を支えている京扇子を未来に残していくために，どうすればよいのかを考え，表現している。 (ワークシート)</p> </div> <p>○追究し，考えたことをポスターセッションで発信・交流することも考えられる。</p>
<p>20</p>	<p>◇京扇子をはじめ，京都の「伝統産業」について学んだことについて振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わたしは，京扇子についての学習をして，今まで意識したことがなかったけれど，京都には大切にしていきたい『伝統産業』があることに気付くことができました。高価な京扇子を自分で買うことはできないけれど，京扇子には，職人さんの技や気持ちがこもっています。私たちが作ったポスターが多くの人に見てもらえることで，京扇子のことが広まるとよいなと思います。 ・ぼくは，京都の「伝統産業」を元気にするには，日本の「伝統産業」を元気にするにつなげることを学びました。ぼくは，京都が日本の文化を発信するところになっていることを嬉しく思っています。京都の文化のよさをもっと知りたいと思っています。 	<p>㊦ワークシート「京都の『伝統産業』ふり返りシート」</p>	<p>○アンケートの内容も振り返りの材料とする。</p> <div data-bbox="1086 1211 1450 1451" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【関心・意欲・態度】 京都の「伝統産業」について学んだことから，京都や地域の一員としての自覚をもつとともに，京都の文化を大切にしようとしている。 (「京都の『伝統産業』ふり返りシート」)</p> </div>

伝統文化教育

総合的な学習の時間 学習指導案

(事例①)

4年 組 指導者 ○○ ○○

- 1 日 時 平成○年○月○日 (○) ○校時
- 2 単元名 「京都の『伝統産業』の魅力」
- 3 単元の目標 ・「京都の『伝統産業』」について理解し考えたことを、「京都の『伝統産業』の魅力」として校内や地域で発信・交流することを通して、京都や地域の「伝統と文化」に対する親しみと愛着を高める。
- 4 本時の目標 資料を読み取ることを通して、京都の「伝統産業」に関心をもつことができる。
- 5 本時の展開 2 / 20 時間

学習活動	主な発問 (◇) 主な指示 (□) 予想される児童の反応 (・) 「学習課題」あるいは「学習のめあて」	必要な資料など (◆) 伝統と文化に関わって必ず提示する資料 (㊟)	支援 (*) 留意点 (○) <u>評価</u> 【但し、「地域で学ぶ強み」となる素材をどのように学習活動に組み込むのか、その支援については、㊟及び 太字ゴシック で示す。】
1 前時の学習を想起する。	◇前の時間は、新聞記事「世界人気都市ランキング」と「観光客数の移り変わり」をグラフから「観光客は、京都に何を見に来るのか」について、自分の考え(予想)を交流しましたね。その中で、京都ならではのものを見にきているのではないか、という話題になりましたが、それは何でしたか。 ・京都の世界文化遺産や年中行事を見にきているのではないかという話が出ていました。		
2 「京都市生涯学習総合センター(以	◇京都ならではの施設があるのですが、みなさんは、「京都アスニーにある『古典の日記念 京都市平安京創生館』」を知って	㊟京都市の絵地図(わたしたちの京都3・4年上添付資料)あるいは地域マップ ◆京都アスニーの外観がわかる画像	㊟京都市の絵地図や「古典の日記念 京都市平安京創生館」の様子が見られる映像資料、「平安京創生館『探検マップ』」「京都アスニー」で働く人の話(文章

<p>下, 京都アスニー)」にある「古典の日記念 京都市平安京創生館」も京都ならではの施設であることを知る。</p>	<p>いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 知らないです。 ・ 聞いたことがあるような。 <p>□ 場所をみんなで確かめましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 場所は, 京都市中央図書館の横なのだね。 ・ 行ったことがあることを思い出したよ。 ・ 初めて知りました。 ・ ここも京都ならではの施設なのだね。 	<p>㊤ 「古典の日記念 京都市平安京創生館」の様子がわかる映像資料⇒例：平安京の理解に役立つ「平安京創生館体験学習」（※イントラ内のみ：京都市生涯学習総合教育センター・京都市視聴覚センター製作）</p>	<p>資料)を活用することで、「京都アスニーにある『古典の日記念 京都市平安京創生館』」の位置や様子に気付くことができるようにする。</p>
<p>3 映像資料や「平安京創生館『探検マップ』」「京都アスニー」で働く人の話（文章資料）から, 気付いたことを話し合う。</p>	<p>◇ 映像資料や「平安京創生館『探検マップ』」「京都アスニー」で働く人の話（文章資料）から, どんなことに気付きましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 京都市に住む人だけではなく, 修学旅行のときに, 見に来る人もいるのだね。 ・ 平安時代の食事や服装が展示してあるそうだね。 ・ 着物を着ることができるらしいね。 ・ 着物は, 今の時代にもあるね。 	<p>㊤ 「平安京創生館『探検マップ』」</p> <p>㊤ 「京都アスニー」で働く人の話（文章資料）</p> <p>◆ 等尺年表</p>	<p>* 等尺年表を用いることで, 平安時代と現在の時間軸をとらえることができるようにする。</p> <p>㊤ 「平安京創生館『探検マップ』」の体験コーナーに着目させることで, 平安時代の服装はどのようなものであったのかについて気付くことができるようにする。</p>
<p>4 西陣織との出会いから, 「伝統産業製品」について学習し</p>	<p>◇ 着物の話題が出てきましたが, みなさんは「西陣織」といわれるものを知っていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 聞いたことはあるけれど, 詳しくは知りません。 	<p>㊤ 西陣織の画像（わたしたちの伝統産業）とその説明</p> <p>㊤ 西陣織の実物（コースターやランチョンマットなど, 持ち運びが可能なもの）</p>	<p style="text-align: center;">【関心・意欲・態度】</p> <p>平安時代から京都には西陣織という「伝統産業製品」があることを知り, 京都の「伝統産業」について調べていこうとしている。</p> <p style="text-align: center;">（行動観察・ワークシート）</p>

ていくことを知る。	<ul style="list-style-type: none"> ・西陣織は平安時代からあるのだね。 ・西陣織は「伝統産業製品」というのだね。 ・「伝統産業」って何だろう。 <div data-bbox="331 295 869 343" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 「伝統産業」について調べていこう。 </div>		
-----------	---	--	--

6 板書計画

「京都の『伝統産業』の魅力」

月 日 時間目

京都ならではの施設
⇒「京都市生涯学習総合センター（京都アスニー）」
にある「古典の日記念 京都市平安京創生館」
どこにあるの？どんな様子のところなの？

京都アスニー
の外観

「古典の日記念
京都市平安京創生館」
の様子

京都市の絵地図

○

「平安京創生館『探検マップ』」

体験コーナー
で着物を着る
ことができる

着物…平安時代にもあった。
そして、いまもある。
京都には「西陣織」といわれるものがある。

伝統産業とは？

「伝統産業」について調べていこう。

- 1 日 時 平成○年○月○日 (○) ○校時
- 2 単元名 「京都の『伝統産業』の魅力」
- 3 単元の目標 ・「京都の『伝統産業』」について理解し考えたことを、「京都の『伝統産業』の魅力」として校内や地域で発信・交流することを通して、京都や地域の「伝統と文化」に対する親しみと愛着を高める。
- 4 本時の目標 京都の伝統産業製品は、全部で73あり、その内の17の伝統産業製品が伝統的工芸品として国から指定されていることを理解することができる。
- 5 本時の展開 5/20 時間

学習活動	主な発問 (◇) 主な指示 (□) 予想される児童の反応 (・) 「学習課題」あるいは「学習のめあて」	必要な資料など (◆) 伝統と文化に関わって必ず提示する資料 (㊟)	支援 (*) 留意点 (○) <u>評価</u> 【但し、「地域で学ぶ強み」となる素材をどのように学習活動に組み込むのか、その支援については、㊟及び 太字ゴシック で示す。】
1 伝統的工芸品として指定されている17の伝統産業製品をグループで予想する。	◇現在、京都の伝統産業製品は全部で73あります。その内の17の伝統産業製品が、伝統的工芸品として国から指定されています。どの伝統産業製品が伝統的工芸品に指定されているのでしょうか。グループで予想してみましょう。 □京都の伝統産業製品の中で、国から伝統的工芸品として指定されている17の伝統産業製品はどれだろう。 ・73もある伝統産業製品の中から17の伝統的工芸品を当てるのは、難しいな。 ・どれが、国から指定されている伝統産業製品なのだろう。 ・どれが指定されてもおかしくないような気がするなあ。	㊟73ある伝統産業製品の画像と名称のみのワークシート (A3サイズ)	○グループごとに73ある伝統産業製品の画像と名称のみのワークシートを配布する。 ○わたしたちの「伝統産業」を見ると、どれが伝統的工芸品として国から指定されている伝統産業製品なのかに気付くことができるが、この時間の導入では、グループで予想することで、伝統産業製品とその名称に目を向けることができるようにする。

<p>2 伝統的工芸品として国から指定されている 17 の伝統産業製品は、どれなのかを確かめる。</p> <p>3 次時から、京扇子について追究していくことを把握する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・かるたは、古くからあるから 17 の伝統的工芸品に入るのはないかな。 ・西陣織が入っている気がするよ。 <p>□京都の伝統産業製品の中で、国から伝統的工芸品として指定されている 17 の伝統産業製品はどれなのかをみんなで確かめましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京鹿の子紋，西陣織，京友禅，京小紋，京くみひも，京繻，京黒紋付染，京仏壇，京仏具，京焼・清水焼，京漆器，京指物，京扇子，京表具，京石工芸品，京うちわ，京人形の 17 が，伝統的工芸品として国から指定されているのだね。 <p>◇次の時間からは，17 の中で，茶道や狂言，落語，能，結婚式などで使われているものを，追究していきます。箱の中にそれが入っているのですが，その伝統産業製品は何でしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使われ方から予想すると，西陣織かな。 ・でも，箱に入る大きさだから，小さいものだと思うよ。京焼・清水焼か，京漆器ではないかな。 ・京くみひもではないかな。 ・京扇子について追究していくのだね。 	<p>㊦国から指定されている 17 の伝統的工芸品の画像（わたしたちの「伝統産業」）</p> <p>㊦京扇子の画像あるいは実物（及びそれを入れる箱）</p> <p>◆京扇子の使い道（茶道，狂言，落語，能，結婚式など）</p>	<p>㊦伝統的工芸品の画像を提示することで，国から指定されている 17 の伝統産業製品は，どれなのかを確かめることができるようにする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>【理解】</p> <p>現在，京都の伝統産業製品は，全部で 73 あり，その内の 17 の伝統産業製品が伝統的工芸品として国から指定されていることを理解している。</p> <p>（ワークシート）</p> </div> <p>㊦追究していく伝統産業製品は，学校の実態に応じたものが考えられるが，ここでは，京扇子を取り上げる。京扇子の画像を複数枚用意したり，（可能であれば）京扇子の実物を用意したりすることで，京扇子に対して関心をもつことができるようにする。</p>
--	---	--	--

6 板書計画

月 日 時間目

「京都の『伝統産業』の魅力」

伝統産業製品

⇒現在、京都には73ある

⇒その内の17は、伝統的工芸品として

国から指定されている

京都の伝統産業製品の中で、国から伝統的工芸品として指定されている17の伝統産業製品はどれだろう。

京鹿の子絞	西陣織	京友禅	京小紋	京くみひも	京繡
京黒紋付染	京仏壇	京仏具	京焼・清水焼	京漆器	京指物
	京扇子	京表具	京石工芸品	京うちわ	京人形

⇒次の時間から追究していく伝統産業製品